

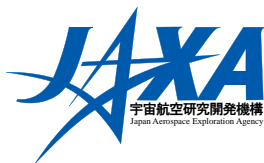
# 宇宙ステーション補給機 技術実証機(HTV1) プロジェクトに係る事後評価について

平成22年10月18日(A改訂)

平成22年 9月21日

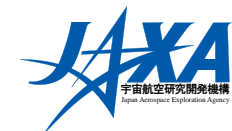
宇宙航空研究開発機構  
有人宇宙環境利用ミッション本部

HTVプロジェクトマネージャ 虎野 吉彦



(改訂内容) 打上げ／開発スケジュールの変遷について、誤解を招く記述があったため、当該部分を削除した。

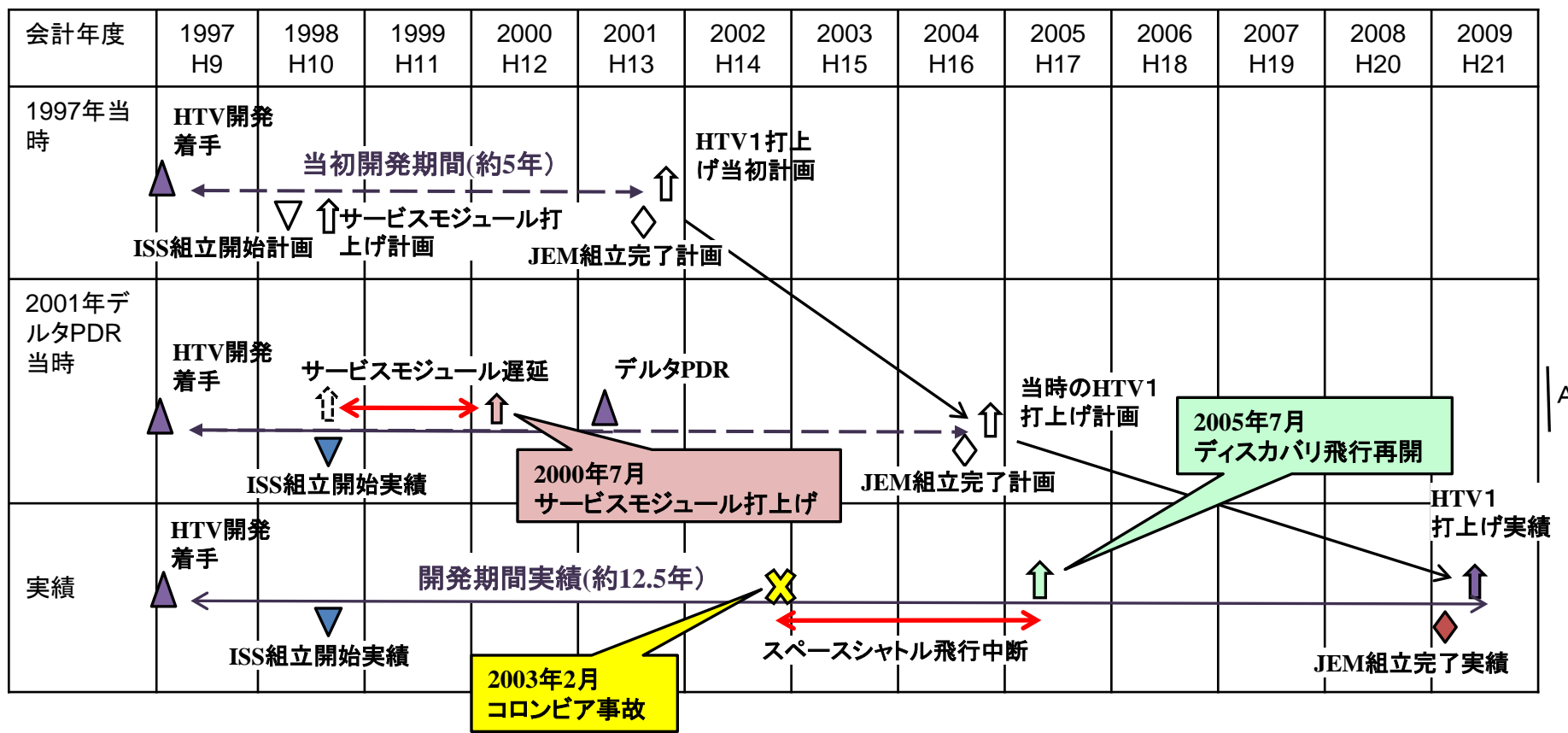
(改訂箇所) 42ページ



# 4. プロジェクトの効率性に対する分析

## 4.1.1 打上げ/開発スケジュールの変遷

- HTV技術実証機の打上げスケジュールは、JEM組立ての約3カ月後に計画。
- ロシア・サービスモジュールの遅れや米コロンビア号事故の影響などによる宇宙ステーション全体組立の遅延に伴い、開発期間は当初約5年から、約12年半へ延長。



宇宙ステーション/JEM/HTV打上げスケジュールの変遷